

定時制課程

定時制課程とは、

夜間、その他定められた時間帯に授業を行う課程のことで、修業年限は3年以上です。

- 都立高校定時制課程には、夜間に学ぶ学校のほか、昼間に学べる学校もあります（授業時間については、「4 授業時間はどのようになっているか」を参照）。
- 都立高校定時制課程には、1年ごとに定められた単位を修得すると次の学年に進級でき、4年（一部は3年）を修了すると卒業できる「学年制」の学校と、学年の区別がなく、卒業までに決められた単位数を修得すれば卒業できる「単位制」の学校とがあります。
- 都立高校定時制課程では、修業年限を4年とする学校が多いですが、一部の学校では、高等学校卒業程度認定試験の合格科目や、昼夜間定時制高校における他部の科目の履修による単位認定等の方法により、**3年で卒業する道**が開かれています。3年で卒業できる学校については、「都立高校定時制・通信制課程設置校一覧」（22～29 ページ）を参照してください。

※高校によって内容が異なりますので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。

- 働きながら学ぶ方等は、勤労学生として所得税の控除を受けられる場合があります。

1 学校選びに当たって

学校選びに当たっては、以下のことに留意しましょう。

(1) 各学校の特色を十分理解して学校を選ぶ

定時制高校には、普通科、専門学科（農業・工業・商業・情報・併合・産業）及び総合学科の学校があります。また、昼間に学べる学校もあれば、夜間に学べる学校もあり、単位の修得方法によって学年制、単位制という違いもあります。

様々なタイプの学校がある中で、自分に合った学校を選ぶためには、事前にどういう学校か、十分確認し、理解しておくことが大切です。

(2) 自分の適性・能力・進路・学習環境などをよく考えて学校や学科を選ぶ

例えば、大学や短期大学への進学を考え、普通科の高校を選ぶことも良いでしょう。また、専門の知識・技能を身に付け、一日でも早く社会で活躍するためには、専門学科の高校が適しているでしょう。もちろん、専門学科の高校から大学への進学も可能です。さらに、働きながら学ぶためには、勤務地と学校の場所を考えて学校を選ぶことも必要です。

* 転勤その他の事情で通学することが困難になった場合、すぐに中途退学などの進路変更をしないで、担任の先生やこの入学案内の表紙の裏に記載してある、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターに御相談ください。最善の道を見付けましょう。

2 学費はどのくらいかかるか

(1) 授業料（学年制：年額 32,400 円、単位制：1 単位当たり 1,740 円）

平成 26 年度入学生から、**高等学校等就学支援金制度**（以下、「就学支援金」という。）が導入されました。就学支援金は、保護者等の「区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額」が 30 万 4,200 円（年収目安約 910 万円）未満の世帯が対象で、認定された場合、学校に就学支援金を支給することで、生徒の授業料が無料になる制度です。手続を行わない場合、授業料を御負担いただくこととなります。

なお、標準修業年限（48 月）を超えて在学している方は、就学支援金の対象になりません。標準修業年限を超えて在学し、過去に中途退学をしたことがある方は、**学び直し支援金制度**により、卒

業までに必要な在学期間のうち、最長 24 か月、就学支援金と同様の支援を受けられる場合があります。

(2) 学校徴収金

授業料のほかに、各学校で定められた学校徴収金を納入していただきます。学校徴収金には、授業や校外学習等の学校教育活動に必要な経費のうち、生徒・保護者が負担する教材費などの経費（積立金）、給食費、生徒会活動に必要な経費（生徒会費）やPTA会費などがあります。各学校が定めた金額を、指定された方法により納入してください。

(3) 奨学のための給付金(奨学給付金)

高校生が安心して教育を受けられるよう、学校徴収金等の授業料以外の教育費負担を軽減するため、次のアからウまでの全ての要件を満たしている保護者を対象に、返済不要の給付金を給付します。

ア 高等学校等就学支援金又は学び直し支援金の受給資格を有する高校生がいること

イ 生活保護受給世帯又は都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（0円）（家計が急変した場合も含む。）の世帯であること

ウ 保護者が都内に住所を有していること

(4) 給付型奨学金

平成29年度から誰もが安心して学び、持てる可能性を最大限伸ばすことができるよう、学習の成果を明らかにする資格試験や学校における勉強合宿・語学合宿等の教育活動にかかる経費等を、保護者の代わりに都が負担する都独自の現物給付方式の奨学金制度が導入されました。具体的な対象経費については学校によって異なります。生徒・保護者への現金給付は原則としてありません。

(5) その他

働きながら学ぶ方等は、教科書の購入代金や給食代等について補助金を受けられる場合があります。また、経済的理由で修学が困難である場合、奨学資金の貸付制度（東京都育英資金）を利用できる可能性があります。

※ 上記（1）～（5）に関する申請方法等の詳細は、入学した学校の経営企画室にお問い合わせください。

(6) 主な支援金制度の比較

制度	就学支援金		奨学のための給付金		給付型奨学金
対象経費	授業料		授業料以外の教育費の一部		学校が定める教育活動へ参加するための経費
対象世帯	区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額が304,200円未満の世帯（年収約910万円未満）		生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（家計が急変した場合も含む。）の世帯（年収約270万円未満）		生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯（家計が急変した場合も含む。）（年収約350万円未満）
支給金額	学年制	月額 2,700円	生活保護受給世帯	32,300円	生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 上限 50,000円
	単位制	1単位につき 1,740円	非課税世帯（第1子）	114,100円	
			非課税世帯（第2子）	143,700円	都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯 上限 30,000円

※ 令和4年度現在のものであり、対象世帯や支給金額が変更になる可能性があります。

3 授業内容や卒業資格はどのようになっているか

(1) 授業内容

各学校においては、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各学科に共通する各教科・科目を主として学習します。専門学科においては、各学科に共通する各教科・科目のほかに農業、工業、商業

など、それぞれ主として専門学科において開設される各教科・科目を学習します。

また、総合学科の高校では、各学科に共通する各教科・科目と主として専門学科に開設される各教科・科目の両方から科目を選択し、総合的に学習できます。

(2) 卒業資格

ア 3年以上在籍する。

イ 必履修科目を全て履修し、74単位以上を修得する。

ウ 特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる。

※ 高校によって内容に若干の差異があるので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。全日制課程と卒業資格等の違いはありません。

4 授業時間はどのようになっているか

(1) 夜間の定時制課程

午後5時30分頃から午後9時頃までの、1日4時間授業です（給食の時間は、始業前又は第1時限終了後に設定している学校がほとんどです。）。

なお、単位制高校の六郷工科高校、飛鳥高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校では、午後3時45分頃からの1日6時間授業を受けることもできます。

(2) 三部制を採る単位制の定時制課程

（一橋、浅草、荻窪、八王子拓真、砂川、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋）

部	授業時間（例）
1部	午前8時50分～午後0時30分
2部	午後1時15分～午後4時55分
3部	午後5時20分～午後9時05分

※「1部」に在籍する生徒が「2部」の授業の一部を履修するなどの「他部履修」も可能です。

上記は一例です。授業時間帯は、学校によって若干異なります。

(3) 四部制を採る単位制の定時制課程（新宿山吹高校）

部	授業時間
1部（普通科）	午前8時40分～午後0時20分
2部（普通科・情報科）	午前10時40分～午後2時50分
3部（普通科）	午後1時10分～午後4時50分
4部（普通科・情報科）	午後5時25分～午後9時10分

※「1部」に在籍する生徒が「2部」の授業の一部を履修するなどの「他部履修」も可能です。

5 部活動にはどのようなものがあるか

部活動は、放課後等に希望する者同士で活動します。以下に主なものを挙げました。部活動を通して友情を深め、高校生活の良い思い出を作りましょう。

また、定時制・通信制生徒のための「東京都立高等学校定時制通信制課程芸術祭」、「東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会」、「東京都高等学校体育連盟定時制通信制総合体育大会」等があり、さらに、全国大会が開かれる大会もあります。

(1) 文化部

演劇・写真・美術・漫画・文芸・囲碁・将棋・天文・パソコン・軽音楽・茶道・英語 等

(2) 運動部

野球・サッカー・バスケットボール・バレーボール・テニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・陸上・水泳 等

6 応募資格や出願方法はどのようになっているか

(1) 応募資格

次のア又はイのどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）

なお、既に高校を卒業している者が、卒業した学科と同一の学科に再入学することはできません。

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者

イ 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(2) 出願に必要な書類

ア 中学校を卒業する見込みの者

(ア) 入学願書・・・推薦に基づく入試、第一次募集・分割前期募集において、インターネットを活用した出願（以下「インターネット出願」といいます。）を実施します。令和4年12月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の顔写真の画像を添付する必要があります。入力方法の詳細については、後日東京都教育委員会のホームページなどで公表します。また、分割後期募集・第二次募集においては、インターネット出願は行わず、所定の入学願書を用います。なお、やむを得ずインターネット出願ができない場合、所定の入学願書により出願を行うこととし、入学願書は都立高校共通の様式を使用します。ただし、一橋、新宿山吹、浅草、菟塚、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘及び小台橋の各高校の入学願書は、各校独自の様式となりますので、各高校にお問い合わせください。また、八王子拓真高校及び砂川高校は都立高校共通の様式を使用しますが、記入の仕方については各高校にお問い合わせください。

(イ) 調査書・・・出身中学校で作成し、都立高校長宛ての親展扱いとします。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では調査書の提出は必要ありません。

(ウ) 自己PRカード・・・志望理由や、中学校で取り組んできた学習や様々な活動から得たことなど、志望校に最も伝えたいことを自ら記入します。記入に際しては、各高校が示している「本校の期待する生徒の姿」を参考にしてください。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では、自己PRカードの代わりに、学校所定の「志願申告書」の提出が必要です。

(エ) 入学考査料・・・950円を、インターネット出願では、出願サイト上で決済（クレジットカード等による決済を行えるようにする予定です）するか、納付書を用いて納付書裏面に記載の金融機関等に納付し、その領収証書の画像を出願サイトにアップロードします。所定の入学願書を用いる場合は、納付書を用いて納付し、その領収証書を入学願書の裏面に貼り付けます。ただし、営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際に志願する高校に現金で納付してください。

イ 既に中学校を卒業している者

(ア) 上記ア(ア)から(エ)まで(ただし、令和5年3月31日現在満20歳以上の者は、上記ア(イ)の代わりに卒業証明書が必要です。)

(イ) 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先(見込みを含む。)を証明する書類

(ウ) 令和5年3月31日現在満18歳以上(平成17年4月1日以前に出生)の者で、希望する者については学力検査を行わず、面接及び作文により選考します(これを「定時制成人受検者特別措置」といいます。)。希望する者は上記のほか、「成人受検者特別措置申請書(所定の用紙)」を入学願書等に添付して提出してください。ただし、定時制課程単位制(※)及び通信制課程の高校では、この措置を適用しません。

なお、選考に当たっては、中学校を卒業する見込みの者及び既に中学校を卒業した者(ただし、定時制成人受検者特別措置適用者を除く。)からの合格者を決定することに努めた後、定時制成人受検者特別措置適用者からの合格者を決定するものとします。

(※) 定時制課程単位制の高校：一橋、新宿山吹、浅草、荻窪、飛鳥、板橋有徳、八王子拓真、砂川、六郷工科、青梅総合、東久留米総合、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋

(3) 出願方法

ア 第一次募集

志願者は、インターネット出願を行うとともに、出願に必要な書類を出願受付期間に必着するよう、都立高校に、簡易書留等の追跡可能な方法で提出してください。ただし、都内の中学校に在籍している方は、中学校が出願に必要な書類をまとめて都立高校に送付します。

なお、受付期間内に、出願に必要な書類を郵送することができないやむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することができます。

イ 第二次募集以降

入学願書受付期間中に、志願する高校の窓口に出願に必要な書類を提出してください。

なお、郵送により出願する場合は、入学願書提出期限までに簡易書留郵便で到着したものに限り受け付けます。その際、提出書類に、受検票返送用の定型(長形3号)の封筒(返信時の宛先として、志願者の住所・氏名を明記の上、返信用切手を貼り付けたもの)を同封してください。

(4) 入試日程及び受検科目等

次ページ以降の「令和5年度入試日程」及び別表1～3「都立高校定時制課程 受検科目等」を参照してください。

(5) 入学料

合格者には、合格発表時に「入学料納入通知書」を交付しますので、指定の日までに入学料2,100円を金融機関等で納付してください。

なお、納付が困難な場合には、入学料を減額又は免除する制度があります。

7 単位制高校について

単位制高校(定時制課程)は、誰でも、必要に応じて高校教育が受けられるようにすることを目的としています。他の高校での在学期間及び修得単位も累積加算して、3年以上高校に在学し、所定の単位を修得すれば、卒業資格が得られます。

令和5年度入試日程

1 都立高校定時制（2～4の学校を除く。）

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
定時制 (2～4の学校を除く。)	第一次募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		2月21日(火) 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午後4時 (校内掲示)	3月1日(水) 3月2日(木) 午後4時 ～午後8時
	第二次募集	3月22日(水) 午後3時～午後7時	3月23日(木) 午後3時～午後7時	3月24日(金) 午後3時～午後7時	3月27日(月) 集合 各学校が定める	3月28日(火) 午後3時	3月28日(火) 3月29日(水) 午後3時 ～午後7時

2 チャレンジスクール及び八王子拓真高校（チャレンジ枠）

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
六本木高校 大江戸高校 世田谷泉高校 穂ヶ丘高校 桐ヶ丘高校 小台橋高校 八王子拓真高校 (チャレンジ枠)	第一次募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	2月13日(月) 午前9時～午後3時	2月14日(火) 午前9時～正午	個人面接・作文 2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後3時30分 3月2日(木) 午前9時～正午
	第二次募集	3月6日(月) 午前9時～午後3時	3月7日(火) 午前9時～午後3時	3月8日(水) 午前9時～正午	個人面接・作文 3月9日(木) 集合 午前8時30分	3月15日(水) 正午	3月15日(水) 正午～午後3時 3月16日(木) 午前9時～正午

3 一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校（一般枠）及び砂川高校

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
一橋高校 浅草高校 荻窪高校 八王子拓真高校 (一般枠) 砂川高校	分割前期募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	2月13日(月) 午前9時～午後3時	2月14日(火) 午前9時～正午	2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後3時30分 3月2日(木) 午前9時～正午
	分割後期募集	3月6日(月) 午前9時～午後3時	3月7日(火) 午前9時～午後3時	3月8日(水) 午前9時～正午	3月9日(木) 集合 午前8時30分	3月15日(水) 正午	3月15日(水) 正午～午後3時 3月16日(木) 午前9時～正午

4 新宿山吹高校

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
新宿山吹高校	推薦に基づく入試 (情報科2部・4部のみ) ※2	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から1月18日(水)まで (書類提出期間) 令和5年1月12日(木)から1月18日(水)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		個人面接・作文 1月26日(木) 集合 午前8時30分	2月2日(木) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月2日(木) 午前9時30分 ～午後3時30分 2月3日(金) 午前9時～正午
	学力検査に基づく入試	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後8時 3月2日(木) 午前9時 ～午後5時
	第二次募集	日程は、志願変更を含めて、上記1の定時制第二次募集と同じ					

※1 第2学年相当以上の学力検査等は、2月20日(月)に行います。

※2 全日制都立高校の推薦に基づく入試と同じ日に行います。

- ◎ 第二次募集は、第一次募集において入学手続人員が募集人員に達していない高校についてのみ実施し、不足している人数を募集します。
- ◎ 上記の募集が終了して、なお定員に達しない学校は、更に募集する場合がありますので、志望校、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターのいずれかにお問い合わせください。

別表1 都立高校定時制課程 受検科目等(学年制)

(1) 普通教育を主とする学科

学 校 名	第 一 次 募 集											第 二 次 募 集										
	学力検査		調 査 書		学 調 力 : 査 検 査 書	学 力 検 査	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	学力検査		調 査 書		学 調 力 : 査 検 査 書	学 力 検 査	調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	
	教 科	自校作成問題 による選考	教科の評定の扱い									学 力 検 査 を 実 施 す る 教 科	学 力 検 査 を 実 施 し な い 教 科	学 力 検 査 を 実 施 す る 教 科	学 力 検 査 を 実 施 し な い 教 科							教 科
			1 倍	2 倍	1 倍	2 倍																
大 崎	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
小 山 台	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
大 森	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
桜 町	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
松 原	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
豊 島	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
大 山	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
足 立	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
葛飾商業	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
南 葛 飾	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
江 戸 川	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
葛 西 南	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
立 川	国数英	—	1 倍	2 倍	7 : 3	700	300	20	集団 100	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	集団 100	—	—		
農 業	国数英	—	1 倍	2 倍	7 : 3	700	300	20	個人 200	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
神 代	国数英	—	1 倍	2 倍	7 : 3	700	300	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
町 田	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		
福 生	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
五 日 市	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 50分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
大 島	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		
八 丈	国数英	—	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1 倍	2 倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		

(2) 農業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 査	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 査 書	学 調 査 書	学 力 査 査 書	学 調 査 書	面 接
園芸	園芸			国数英	—	1倍										2倍					
農芸	農芸	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
農産	農産	国数英	各教科 25分で 実施	1倍	2倍	6：4	600	400	—	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
農業	食品化学	国数英	—	1倍	2倍	7：3	700	300	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—

(3) 工業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 査	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 査 書	学 調 査 書	学 力 査 査 書	学 調 査 書	面 接
工芸	マシントラフト オートクラフト インテリア グラフィック アーツ			国数英	—	1倍										2倍					
蔵前工業	建築工学	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 300	—	—
墨田工業	総合技術	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 100	—	—
総合工科	総合技術	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
中野工業	総合技術	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 300	—	—
荒川工業	電気・電子	国数社	—	1倍	2倍	6：4	600	400	—	集団 200	—	—	国数社	1倍	2倍	6：4	600	400	集団 200	—	—
北豊島 工業	機械	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
本所工業	総合技術	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 100	—	—
小金井 工業	機械 電気・電子	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 300	—	—

(4) 商業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 ： 査 査 書	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 査	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 査 書	学 調 査 書	学 力 査 査 書	学 調 査 書	面 接
第三商業	商業			国数英	—	1倍										2倍					
足立	商業	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
葛飾商業	商業	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 200	—	—
第五商業	商業	国数英	—	1倍	2倍	6：4	600	400	20	個人 500	—	—	国数英	1倍	2倍	6：4	600	400	個人 500	—	—

(5) 併合科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 技 検 査			
瑞穂農芸	併合 (普通・農業)			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	個人 300

(6) 産業科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 技 検 査			
橋	産業			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	個人 300

別表2 都立高校定時制課程 受検科目等(単位制)

(1) 普通教育を主とする学科(普通科)

学校名	科名	分 割 募 集	分割前期募集										分割後期募集									
			学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
			教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 技 検 査			
一橋	普通科 1部～3部	○			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	*1
浅草	普通科 1部～3部	○	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	*2	作文 300	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	—	作文 300	—
荻窪	普通科 1部～3部	○	国数英	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	集団 300	—	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	集団 300	—	—
八王子 拓真	普通科 (一般枠) 1部～3部	○	国数英	3教科を 総合して 50分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	—	*2	作文 300	—	国数英 (自校作成) 3教科を 総合して 50分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	—	作文 300	—
砂川	普通科 1部～3部	○	国数英社理	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	*1	—	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	—	—	—

☆ 分割前期募集と分割後期募集の入試日程は、p6「令和5年度入試日程」を参照してください。

☆ 八王子拓真高校(チャレンジ枠)についてはp10に掲載しています。

☆ 浅草高校は、面接に代わる内容の作文を実施します。

*1 第2学年相当以上の選抜については、個人面接を実施します。満点は、一橋高校が300点、砂川高校が200点です。

*2 第2学年相当以上の選抜については、個人面接を実施し、作文は実施しません。満点は、浅草高校が200点、八王子拓真高校が500点です。

学校名	科名	第一次募集										第二次募集										
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 技 検 査				
新宿山吹	普通科 1部～4部			—	国数英	—								1倍	2倍	7:3			700	300	20	集団 135
六郷工科	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	—	—
飛鳥	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	集団 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	集団 100	—	—
板橋有徳	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	—	—

(2) 専門学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査	満点					学力検査		調査書		学力検査	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	ESAT-J結果	面接	小論文・作文	実技検査	教科	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	面接	小論文・作文
新宿山吹	情報科2・4部	国数英	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	集団135	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	集団135	—	—
六郷工科	生産工学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人100	—	—

(推薦に基づく入試)

学校名	科名	推薦枠	調査書	個人面接	小論文・作文	実技検査	学校設定検査	備考
新宿山吹	情報科2・4部	30%	450	400	作文200	—	—	文化・スポーツ等特別推薦は実施しない

※調査書の活用については、評定を活用する。

(3) 総合学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査	満点					学力検査		調査書		学力検査	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	ESAT-J結果	面接	小論文・作文	実技検査	教科	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	面接	小論文・作文
青梅総合	総合学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人300	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人300	—	—
東久留米総合	総合学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人300	—	—	国数英3教科を総合して60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人300	—	—

別表3 都立高校定時制課程 受検科目等

(チャレンジスクール(総合学科)及びチャレンジ枠(普通科)のある学校)

学校名	科名	第一次募集					第二次募集						
		学力検査	調査書	志願申告書	面接	実技検査	学力検査	調査書	志願申告書	面接	実技検査		
六本木	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—
大江戸	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—
世田谷泉	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—
稔ヶ丘	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—
桐ヶ丘	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—
小台橋	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—
八王子拓真	普通科(チャレンジ枠)1部・2部	実施しない	提出しない	100	個人500	500	—	実施しない	提出しない	100	個人500	500	—

※調査書・自己PRカードの提出は必要ありませんが、志願申告書は必ず提出します。

※ESAT-J結果は、選考には用いません。

※八王子拓真高校(一般枠)については、p9に掲載しています。